

〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 8 年度 新規採用養護教諭研修（小・中） 地区別研修 A 学校訪問研修①

- 日 時：令和 8 年 6 月 12 日（金）9：50～16：00
- 会 場：新地町立駒ヶ嶺小学校（新地町駒ヶ嶺字新町前 52）
- 参加者：中学校養護教諭 1 名
- 内 容：講 話「学校経営の概要」
講 義「保健室経営の実際（健康観察・健康相談・保健指導）」
授業参観「学級活動『むし歯の予防』（2 年）」
協 議「授業参観事後研究および職務上の諸問題」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 養護教諭として教育活動全般を見通した専門職としての働きかけが大切である。また、多岐にわたるコーディネーターとして、児童・生徒に寄り添った支援を行うこと。
- 「チーム学校」の一員であるという自覚を持ち、他の教職員と積極的な連携を図ること。
- 日々の健康観察では、児童・生徒のわずかな変化にも注意深く目を向け、常に危機意識を持って対応することが大切である。また、児童・生徒一人ひとりの実態や背景に応じた柔軟な支援を行うこと。
- 今回は小学校の学級活動において歯科指導の授業を参観したが、児童・生徒の主体的な学びを引き出すために、T1と T2 の役割を明確にし、互いの役割や指導内容を共有した上で指導にあたるのが効果的であること。

研修の感想

- 教育目標のもと、子ども同士の関わりや、先生方と子どもの関わり方を大切にしていることが分かった。
- 子どもたちにとって伝わる授業を展開するためには、日頃から授業だけではなく、日常の子どもとの関わりを大切にしていくことが重要だと感じた。
- 本日の研修を通して、チーム学校の中の養護教諭が果たすべき役割や使命が非常に大きいと感じた。

